総合計画策定作業中間報告に向けて(合同会議資料)

計画における現状認識

▶社会経済環境の変化の認識と的確な対応 ▶分権の時代における市民と行政の役割

▶川崎の足跡とこれからの歩み

基本日標

「活力とうるおいのある市民都市・川崎」をめざして ~萌える大地と躍るこころ~

川崎の特徴や長所を活かして、 持続型社会の実現に貢献する 協働と協調をもとに、 いきいきと すこやかに暮らせるまちをつくる 自治と分権を進めて、 愛着と誇りを共有できるまちをつくる

基本政策の構築にあたって配慮する基本的視点

新たな時代にふさわしい価値観の 創造と先駆的な取組を進める

地球社会の構成員として川崎が主体的で責任ある活動 を進めるとともに、持続型社会の中でいきいきと暮ら すためのよりどころとなる施策を展開する

首都圏の好位置にある 川崎としての個性を活かす

首都圏の好位置にある川崎のポテンシャルや幅広い地 域資源を活かしながら、広域的・総合的な視点に基づ く施策を展開する

相互信頼に基づき 自立と自己決定を尊重する

市民と行政との相互信頼に基づいてパートナーシップ を構築するとともに、自立と自己決定を尊重しながら、 それぞれの役割を適切に担う施策を展開する

市民が実感できる効果的な政策を 経営的視点に立って創造する

市民が効果を実感できるように、多様な事業主体や手 法を適切に選択しながら、きめ細やかな施策を展開す る

基本政策

- 「市民生活における安全・快適 さの実感」を重視した政策体系 -
- ・地域の環境に変化がある中、新たな 時代にふさわしい新たな発想で、安 全・快適を生み出す施策を展開する
- ・まちづくりを地域との信頼関係に基 づきながらパートナーシップによっ て進めていく
- ・日常生活を送る上での安全・快適さ を提供することによって、市民の実 感としての生活の安心感を生み出す
- 共に支える幸福な地域社会 づくりをめざした政策体系 -
- ・共に支え、地域の課題解決に貢献す るという、新たな行動規範を根づか
- ・幅広い地域資源を活かし、様々な課 題を解決するしくみをつくる
- ・自立と自己決定を尊重した支え合い の地域社会を構築する
- ・市民の実感や経営的視点を重視して. 効果的できめ細やかな施策を展開す
- 人が暮らす「環境」にかかわる 政策体系 -
- ・環境配慮を基調とする新たな価値観 に基づく施策を展開する
- 広域的な視点に基づき、首都圏や世 界全体を視野に入れた環境負荷の低 減や資源循環型のしくみをつくる
- 環境を守るために行政と市民がそれ ぞれ主体的に、責任ある行動を展開
- ・市民の実感としての憩いとうるおい を尊重する

- 川崎のポテンシャルを活かし 伸ばす政策体系 -
- ・持続型社会における新たな価値観に 基づく産業振興を図る
- ・世界や首都圏の中の川崎を意識した 広域的視点に基づく施策を展開する
- ・企業を含めた市民と行政の適切な役 割分担により活力を生み出す
- ・経営的視点に立って多様な主体によ り事業に取り組み、幅広い効果を追 求する
- 子育てや人が学び育つための 政策体系 -
- ・地域で人を育て、人が地域を育てる という新たな価値観に基づく施策を 展盟する
- ・家庭を含めた地域と行政の相互信頼 に基づいて施策を展開する
- 安心して子どもを育てられることが 実感できるように、きめ細やかな施 策を進める
- 個性を活かす取組を進め 地域の魅力を育てる政策体系 -
- ・地域の課題を地域で解決するという 新たな価値観に基づく施策を展開す
- ・多様な主体による地域の個性を活か した施策を展開する
- ・地域と行政の相互信頼に基づいて、 開かれた自治のしくみを構築する
- ・市民の実感として愛着と誇りを生み 出す施策を展開する

- ◇快適に暮らせるまちをつくる ◇安定した供給機能を提供する
- ◇安全な暮らしを守る
- ◇自助・共助・公助の
 - しくみを育てる
- ◆ノーマライゼーションを進める
- ◇安心な暮らしを確保する
- ◇すこやかで健全な暮らしを守る
- ◇地域での確かな医療を提供する
- ◆生活環境を守る
- ◇環境配慮と循環型の
 - しくみをつくる
- ◇緑を守り、育てる ◇農を興し、親しむ
- ◇憩いとうるおいをつくり出す
- ◇川崎を支える産業を育てる
- ◇新たな産業の芽を出す
- ◇臨海部から川崎の再生を進める
- ◇都市の拠点機能を整備する ◇基幹的な交通体系を構築する
- ◇地域で子どもを慈しみ育てる ◆生涯を诵じて学び、成長する
- ◆共に支え生きる心を育む
- ◇川崎の魅力を育てる ◇川崎に集い、楽しむ
- ◇市民自治を拡充する
- ◇地域の個性を尊重する

施策分野イメージ

- ・身近な都市機能(生活道路等)
- ・地域生活基盤・交通手段
- 住環境 ・自転車対策
- ・上下水道
- ・消防 救急
- ・災害対策、危機管理

- ・高齢者福祉
- 地域福祉
- ・高齢者パワー活用
- ・共助を支える生活支援産業
- ・障害者福祉
- ·生活保護、野宿生活者自立支援 民生福祉
- 健康づくり
- 医療

- ・廃棄物収集・処理
- ・リサイクル、資源循環
- 地球環境配慮
- ・公害対策
- · 公園緑地、緑化推進
- ・農業振興
- ・多摩川・臨海部活用

- ・産業振興、商店街振興
- 新産業創出
- 臨海部整備
- 羽田空港活用
- ·都市拠点整備、工場跡地利用
- · 交通基盤整備(道路、鉄道)
- ・教育
- ・児童福祉
- ・保育、子育て
- · 青少年健全育成
- ・生涯学習
- · 人権、男女共同、多文化共生、 平和
- ・文化、芸術、スポーツ
- ・観光、シティセールス
- ・分権
- ・市民自治
- ・情報公開・情報提供
- ・区を中心とした地域課題解決 のしくみ

基本政策<u>の実現に向けて</u>

新たな時代を切り拓く川崎再生に向けた行財政システムの再構築

地域経営、自治体経営の観点からの取組